

白山ろくテーマパーク（吉岡・吉野地区）の平成25年度管理状況

施設所管課	土木部公園緑地課
指定管理者	(株) 岸グリーンサービス 代表者 岸 省三
指定期間	平成24年4月1日～平成27年3月31日

(1) 管理業務の実施状況

業務内容	具体的な業務の実施状況
使用する者への利便の提供に関する業務	<p>施設の使用受付、案内などの接遇向上</p> <p>① 渉外担当者・DMによる営業活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 学校関係の遠足や団体での利用を働き掛け、利用促進を図った。 <p>② 魅力あるHPの宣伝、キャンプ場のHPによる予約システムの導入</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ イベントの告知、園内の四季の風景を随時ブログにて発信した。 ・ キャンプ場の予約がインターネットからの利用頻度が上がった。 ネット予約件数 (H24:135件 H25:354件) <p>③ ネイチャープログラムの実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ キャンプ利用者に対するナイトプログラムとして、木立観察会、昆虫採集、竹キャンプライトを実施した。(吉野園地) ・ フラワーアレンジメント教室、満月コンサート等を実施した。(吉岡園地) <p>利用者からの意見・苦情・要望の対応</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 利用者アンケートの実施(337件) ・ メール問い合わせ(2件) <p>その他特記事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 休憩室内に自主活動や四季草花の写真、施設情報を掲示した。(吉岡園地) ・ 4月より公園センターの中にて、土、日曜日、祝日のみカフェを設置した。(吉岡園地) (新規) ・ アンケートに協力された利用者に「花のしおり」をプレゼントした。(吉岡園地) ・ 地元農家の野菜販売を実施した。(吉岡、吉野園地) ・ BBQ用のケイタリング食材を販売した。(吉野園地)
利用の促進に関する業務	<p>自主事業の企画・実施 (吉岡園地)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ フラワーアレンジメント教室(3回) (参加人数 32人) ・ 草木染め教室(3回) (参加人数 50人) ・ ハーブティー教室(参加人数 13人) (新規) ・ ネイチャースクール2013(参加人数 25人) ・ サマーナイトコンサート&キャンプライト(参加人数 314人) (新規) ・ 満月コンサート(参加人数 723人) ・ カフェ販売(新規)

	<p>(吉野園地)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 林観察会 (参加人数 80 人) (新規) ・ 川遊び体験 (参加人数 50 人) ・ 川魚掴み取り (参加人数 900 人) ・ 地物野菜販売 (参加人数 30 人) ・ ネイチャープログラム (参加人数 500 人) ・ 工芸の里コホイベント (参加人数 60 人) (新規) ・ キャンピングカー団体の利用促進 (参加人数 60 人) <p>施設の情報提供、広報、広告</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ HP を随時更新、ブログやフェイスブックにて発信 ・ 教育施設、昨年度利用者に DM 配布 (650 件) ・ 4 月～10 月の期間中、4 回、フリーペーパーに案内掲載 <p>周辺地域、関係機関との連携・協働の推進</p> <p>(吉岡園地)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ふじ祭りにて苗木、花苗の販売、フォトコンテスト、ライブコンサートの実施 ・ 関西学院大学ゼミ研究活動とのタイアップ ・ 河内ボランティアと協働し、花壇の花植え、除草を実施 <p>(吉野園地)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 白山アトベンチャークラブと連携し、ボート川下り・川遊びを PR ・ 吉野工芸の里との連携により、魅力的な体験教室を開催
<p>使用の許可に関する業務</p>	<p>使用許可、使用料の徴収、納入</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 使用許可の件数 ((2) ②参照) ・ 使用料の収入実績 ((3) 参照)
<p>施設、設備及び備品の維持管理及び修繕に関する業務</p>	<p>清掃：(吉岡)公園センター、屋外トイレ (1 回/日) (吉野)トイレサニタリー棟、バーベキューサイト (使用前後)</p> <p>保守点検：浄化槽、消防設備 (法定回数)、電気、給水設備</p> <p>警備：巡回 2 回/日 (積雪時除く) 10～12 月は 3 回/日 (クマ出没対策)</p> <p>事務所内に監視カメラを設置</p> <p>小規模修繕：給排水取替修繕、室外機復旧、修景池排水管修繕、ベンチ塗替え、多目的トイレ洗面器修繕 (吉岡) ：BBQ 炉、イス塗装塗り、鋳蓋取替、製氷機修繕、調整槽修繕、給湯器取替修繕、誘導灯部品交換 (吉野)</p>
<p>(その他知事が必要と認める業務)</p>	<p>緊急時の対応・安全管理などの危機管理</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 危機管理マニュアルの策定、緊急連絡体制の徹底 職員への教育 (H26. 3 月にマナー講習、AED 講習の実施) <p>個人情報の管理状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 個人情報保護規定に基づき厳重に管理 (個人情報に関わる資料を吉岡園地にて統一的に管理、保管を行っている)

(2) 施設の利用状況

①利用指標

指標	H24年度 (参考)	H25年度	前年度比	増減理由
吉岡園地利用人数(人)	27,382	38,577	141%	・広報、営業による宣伝効果 ・イベントによる増加 ・DM効果
オートサイト利用人数(人)	2,047	2,407	118%	
フリーサイト利用人数(人)	2,643	2,673	101%	
BBQサイト利用人数(人)	5,797	5,759	99%	

②使用許可等の状況

	許可件数	不許可件数	不許可理由

(3) 使用料の収入実績

利用料金の収入及び減免の状況

(円)

	収入額	減免額	減免理由
オートサイト	2,742,500		
フリーサイト	1,053,400		
BBQサイト	1,697,500		
温水シャワー	148,200		

(4) 収支決算

(千円)

収入		支出	
管理料	31,500	人件費	10,811
利用料収入	5,642	光熱水費	2,647
自主事業収入(吉岡)	2,048	修繕費	899
自主事業収入(吉野)	1,187	緑地等施設管理費	16,616
その他	489	その他	9,755
合計	40,866	合計	40,728
収支差額	138		

(5) その他、県が必要と認める事項(管理の実態を把握するために必要な事項)

①利用者の意見等

(ア)利用者アンケート結果(平成25年4月~平成26年3月実施 有効回答数337件)

項目	回答			
	良い	概ね良い	やや悪い	悪い
利用者サービス	83.7%	16.3%	0.0%	0.0%
施設の維持管理	78.9%	21.1%	0.0%	0.0%

(イ) 利用者からの意見、苦情、要望

年月	内容	対応
平成 25 年 5 月	施設の宣伝を県内全体にアピールした方がいいと思う	フリーペーパーに掲載した。
平成 25 年 4 月	キャンプ場受付時に名前、住所、電話番号の記入に手間がかかる	予約時に伺い、受付時に確認させてもらうことで、効率化を図った。

②事故、故障等

年月	内容	対応
平成 25 年 8 月	シャワーユニットの不具合	随時点検・調整修理で対応
平成 26 年 3 月	雑用水水源濁水状態の為、散水、屋外トイレ排水に支障来す	井戸タワの洗浄及び上水補給の工事により、改善
年間	調整池と修景池間の水の濁り	ろ過装置を設置し、経過を確認中

③その他報告事項など

--

(6) 評価結果

評価項目	結果	所見（工夫、改善点）
①サービスの維持・向上や利用促進に向けた取り組みが行われているか。	A	<ul style="list-style-type: none"> ・自然、人、学びをテーマにし、魅力的な自主事業を積極的に行っている。結果的に園内全体の利用者数が増加した。 ・周辺施設と連携を取りながら、情報を発信し、利用促進につなげている。 ・積極的に広報宣伝を実施し、利用促進に努めている。
②施設、設備及び備品の維持管理及び修繕が適切に行われているか。	B	<ul style="list-style-type: none"> ・施設内は常に清潔に保たれており、仕様書等に基づき適切な管理がなされている。 ・指定管理者が自主的にベンチ、木の再塗装を行った。
③適切に管理運営・危機管理を行う組織・体制となっているか。	B	<ul style="list-style-type: none"> ・適切な職員の配置がなされており、業務に関する講習が十分なされている。 ・アンケートを積極的に取ることにより、利用者の声を大切に管理運営が行われている。 ・非常時の連絡体制やマニュアルが定められ、安全対策が適切である。
総合評価	A	<ul style="list-style-type: none"> ・施設の設置目的にあった管理運営がなされており、今後適切な維持管理、魅力的な自主事業を計画し、利用促進につなげている。

○評価基準

- A（優）：仕様書等に定める水準を大いに上回っており、その結果、優れた実績をあげている
- B（良）：仕様書等に定める水準を上回っている
- C（可）：概ね仕様書等に定める水準どおり実施されている
- D（不可）：仕様書等に定める水準を下回っており、改善を要する部分がある

○総合評価

- A（優）：優れた管理運営がなされており、かつ、十分な実績をあげている
- B（良）：優れた管理運営がなされている
- C（可）：適正な管理運営がなされている
- D（不可）：改善が必要である

（7）助言・指摘事項

--